

報道関係各位

2024年3月13日

令和6年能登半島地震による災害への支援について

令和6年能登半島地震で被災された方々に謹んでお見舞い申し上げます。全従業員一同、被災地の復旧・復興が一日も早くなされることを祈念しています。

サノフィ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:岩屋孝彦、以下「サノフィ」)は、当震災における医療救助や避難者支援のために、「特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム」への支援金拠出を決定しました。この拠出と従業員からの募金、マッチングギフトを合わせた寄付総額は1,000万円です。

以前より従業員による主体的なCSR^(※1)活動が盛んに行われているサノフィでは、従業員の社会貢献への想いを形にする機会を設けるために、今回マッチングギフトプログラム^(※2)の実施を選択しました。募金は、エスエス製薬株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:ニクヒレッシュ・カルラ)を含むサノフィジャパン・グループの従業員から寄せられました。

これらの活動に加え、サノフィジャパン・グループでは、当震災支援のCSRボランティア活動を予定しています。

私たちサノフィは、「人々の暮らしをより良くするため、科学のもたらす奇跡を追求する」というゆるぎない使命のもと、製品の供給に尽力するとともに、被災地支援に取り組んでまいります。

【弊社製品をお使いの患者さんおよびそのご家族の方々のご参照先】

- ・[弊社製品に関するお問い合わせ先](#)
- ・[インスリンが必要な糖尿病患者さんのための「災害時サポートマニュアル」](#)
(社団法人日本糖尿病協会の監修のもと作成します)

【医療従事者の方々のご参照先】

- ・[弊社製品に関する医療関係者向け情報サイト](#)
- ・[弊社製品に関するお問い合わせ先](#)

※1 CSR(Corporate Social Responsibility):企業の社会的責任

※2 マッチングギフトプログラム:従業員から寄付を募り、その寄付額に応じた一定割合を会社からも上乗せ寄付する取り組み

サノフィジャパン・グループにおける CSR 活動について

サノフィの社会への取り組みは、ビジネス戦略であるPlay to Winに統合されており、「医療アクセスの向上」「アンメットニーズに対する研究開発」「地球環境の保全」「職場内外への活動」の4つの軸から構成されるCSR戦略に基づき活動しています。

2023年には、通常業務の傍ら有志で集まった従業員によるCSRタスクフォースチームがCSRボランティア活動を運営し、約800名の従業員が約1,300回の活動に参加しました。

社会課題の解決に向けて、持続可能なインパクトをもたらすことを目標とし、社員一人ひとりがそれぞれの役割をもって活動しています。また、CSRの多様な活動から、社員の新たな知見や経験、成長がもたらされ、ひいては多様な文化の醸成にもつながると考えています。

サノフィについて

サノフィは、人々の暮らしをより良くするため、科学のもたらす奇跡を追求する、というゆるぎない使命を原動力に進み続ける革新的でグローバルなヘルスケア企業です。約100カ国の社員は、医療を変革し、不可能を可能に変えるため、日々研鑽に努めています。私たちは、社会的責任と持続可能性を企業の本質とし、画期的な医薬品や生命を守るワクチンを開発し、世界何百万もの人々に届けていきます。

日本法人であるサノフィ株式会社の詳細は、<http://www.sanofi.co.jp> をご参照ください。